

暴風雪に要注意！

北海道では毎年、死傷者が出るような暴風雪が発生しています。暴風雪による被害は、天気が急変したときに多く発生しています。暴風雪が予想されているときは、できるだけ外出を控えましょう。また、悪天候が予想される際は随時、最新の気象情報や道路情報などを十分に確認しましょう。



気 象 情 報 《 気象庁ホームページ 》 <http://www.jma.go.jp/>

通行止め情報 《 北海道地区道路情報 》 <http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/>

※「数年に一度の猛吹雪」「外出は避けてください」などの情報が気象台から発表された場合は、死傷者が出るような暴風雪が迫っている可能性があります。できるだけ外出を控え、十分に警戒しましょう！

【日常から備える】

●もしものために車内に備えておきましょう！

- | | | | |
|--------|---------|-----|---------|
| ◎防寒着 | ◎長靴 | ◎手袋 | ◎飲料水 |
| ◎スコップ | ◎カイロ | ◎毛布 | ◎手回しラジオ |
| ◎携帯トイレ | ◎けん引ロープ | | |
- ◎着替え（雪などで服が濡れた場合、濡れた服のままでは低体温症を引き起します）
◎携帯食料（食べることで体温が上がるため、低体温症予防に効果的です）

●車内で救助を待つときは、排気ガスによる中毒や低体温症に注意しましょう！

遭難して車内で救助を待つ場合、車が雪に埋もれている状態でエンジンをかけ続けていると、排気ガスが車内に充満し、一酸化炭素中毒になる危険があります（注意！窓を開けていても絶対安全とは言えません）。危険を回避するには、エンジンを切ることが大切です。また、防寒着や毛布な

どで体を温め、体温の低下を防ぎましょう。

《 エンジンをかけるときは 》

防寒などのためにやむを得ずエンジンをかける際は、排気管出口やその周辺の雪を確実に除雪しましょう。また、除雪後の降雪や吹き溜まりによる再埋没にも注意しましょう。